



熱く若者たちに語りかけるマッケイン師

いのに、同じ職業に就いていました。彼らは同じような性質を持っていました。なぜなら、彼らの遺伝子の中に同じものがあったからです。

## ●イエス様の遺伝子

あなたがクリスチャンなら、あなたの中にどんな遺伝子があるのでしょうか。イエス様は、わたしが行なったわざよりも、あなたは大きなわざを行なうと言われました。それは、イエス様の能力があなたの中にあるということです。神様の御言葉を信じますか。イエス様は、「きっとできるかも」とか「いい人であればできる」とか「罪を犯さなければできる」「たくさん祈ったら」ともおしゃらずに、「ただ、「私を信じる者は、私と同じようにできる」と言われました。みなさん、これを理解していますか。罪をやめようと忙しくしていませんか。いいクリスチャンになろうと忙しくしていませんか。あなたはイエス様の息子、娘なのです。それはどうしようもない事実なのです。あなたはイエス様の者なのです。ですから、その結果としてイエス様のすべてはあなたのDNAの中にあるのです。どういう意味かと言いますと、あなたは病人をいやし、死人をよみがえらせ、悪霊を追い出し、人が新しく生まれるようにお手伝いができる、奇跡を行い、預言をすることができ、知識の言葉、知恵の言葉が与えられるということです。日本がまだクリスチャンの国になっていない理由は、クリスチャンである人達がまだそれに気づいていないからです。自分の遺伝子の中にそれがあるということに気づいていないのです。私達が奇跡を起こしたり、病人をいやしたり、死人を生き返らせたりできるのに、どうしてそれをしないのでしょうか。イエス様はそれが出来ると言われたのに、なぜしないのでしょうか。今までイエス様のためにしたことで最もわくわくしたことよりも、もっとすごいことをイエス様はなりたいのです。しかし、私たちがそのようにしないいくつかの理由があります。その理由を4つ挙げます。

## ●わたし達がイエス様以上のわざを行わない4つの理由

### 1、まだ肉がたくさんあって、邪魔しているから

古い自分がまだ生きているのです。忙すぎたり、人生は自分のことだと思ってしまったりして、他の人が自分を必要としているかもしれないということに気づかないのです。

### 2、御靈によって歩く方法が分からないから

私たちはこれまでに見聞きした偉大な信仰者のようにならなければ、と思ってしまいがちです。ある信仰者を真似る必要はありません。前の世代と同じやり方じゃなくてもいいのです。私の娘と息子は多少違いますが、どちらもマッケインの子どもです。死人をよみがえらせられないとか、病人をい

やせないとか、預言ができないなんて誰がそんな嘘を言ったのですか。イエス様はそうは言われませんでした。誰かがあなたに嘘をついたのです。「イエス様のためにミニストリーをするには清くななければならない、完璧な人間でなければならない」と。もし、それが条件だとしたら、私はこの場でメッセージをやめなければなりません。私も人間です。多くの間違いを犯し、罪ある者です。罪の中に生きていませんし、罪を楽しんでもいませんし、できるだけ早く悔い改めますが、それでも、私の内に古い肉が生きています。毎日戦っています。でも、それが、私が神の子どもであると言う事実を切り離すことではありません。私が自分の子ども達に「われわれは何者だ。われわれはマッケインだ。決してあきらめない。」というのと同じです。私たちは何者ですか。私たちはクリスチャンです。私たちは決してあきらめません。私はいい人になろうとはしません。イエス様のようになろうとして生きています。私が罪を犯したら、まだ古い自分が生きているんだなと気づき、驚くべきことをしたら、イエス様に似ているなあ、（吉い）私だったらそんなことできなかつたなあと知るのです。

### 3、恐れがあるから

神様は確かに語ってくださいます。心にささやかれます。しかし、私たちは恐れるために、いろんな言い訳をしてしまいます。イエス様は恐れの霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えられました。ですから、イエス様のようになることを恐れるというのは、敵から来る思いなのです。失敗を恐れるのではなく、イエス様に従ってください。恐れるよりも、神様に従う方がずっと大切です。

### 4、人々のところに出て行かないから

私たちは人々が傷ついているということ、彼らが神様を必要としていることに気づいていないのです。クリスチャン仲間とだけ集まり、教会の中にいて、悪い人たちから離れようとなります。使徒の働きには、ステパノが人々の只中で偉大な奇跡をしたと書いてあります。みなさん、奇跡が見たいなら人々の中に入っていくかなければなりません。神様を知らない人のところへ行って、彼らを愛さなければなりません。彼らに何かできることがありますかと聞いて、祈らなければなりません。「神様、助けてください。この人に語るべき言葉を与えてください。それを語りますから。この人をいやしてください。祈らせてください」と。あなたの遺伝子の中にそれがあるのです。イエス様のなさったことすべては、あなたの遺伝子の中にあるのです。それに気づけばいいのです。そしてそのように歩きましょう。イエス様のように生きたいと思いませんか。預言したいと思いませんか。病気の人をいやしたいと思いませんか。クラスメートや隣近所の人と一緒にイエス様に仕えたいと思いませんか。私たちのお父さんのようになります。私たちはすでに似た者とされているのですから、行動も同じようになります。イエス様のようになります。